

2013年7月よりTVアニメ化が決定している谷口悟朗の新作オリジナルアニメーション
**「ファンタジスタドール」のスマートフォン向けゲームを
今夏、ドリコムにて製作決定！**

株式会社ドリコム(本社:東京都目黒区、代表取締役社長 内藤裕紀、以下 ドリコム)は、谷口悟朗の新作オリジナルアニメーション「ファンタジスタドール」を今夏、スマートフォン向けゲームとして製作・提供することが決定いたしましたので、お知らせいたします。

「ファンタジスタドール」は 2013 年 7 月より TV アニメ化が決定している、注目のオリジナルアニメーションです。ドリコムでは今回、スマートフォン向けゲームを製作するだけでなく、「ファンタジスタドール」の製作委員会に東宝を始めとした企業とともに参画し、今後アニメとゲームの相乗効果を図るとともに、「ファンタジスタドール」の多角展開の一翼を担ってまいります。

ゲームではアニメ内に登場しないキャラクターも多数登場し、アニメと合わせて楽しむことができます。

これまで『陰陽師』や『ドラゴン×ドライツェン』等、独特の世界観を持ち、男女から幅広く支持されるソーシャルカードバトルを始めとしたゲームの制作、運営を 2009 年 8 月より行っており、長くユーザーに愛されるゲーム作りや、ユーザー同士で協力して楽しむことのできるイベント等が高く評価されております。「ファンタジスタドール」についても、スマートフォンでスムーズに遊ぶことのできるネイティブアプリ形式を採用し、多くの方に楽しんでいただけるタイトルを作っていきたいと考えております。



3/30(土)情報解禁となった
Anmi 描き下ろしのキービジュアル

■「ファンタジスタドール」とは

「スクライド」「プラネテス」や、大ヒット作「コードギアス 反逆のルルーシュ」を手掛ける谷口悟朗の新作オリジナルアニメーションです。監督には少女の心の機微をとらえる演出に定評のある齊藤久、キャラクターデザインに新進気鋭のイラストレーター・Anmi、そしてアニメーションキャラクターデザインを加藤裕美、プロジェクト統括をアンバーフィルムワークス・十文字が行います。また、本作の主人公・鶺野うずめ役は、「ドキドキ！プリキュア」(ランス役)等で活躍する人気の声優・大橋彩香が担当し、大変注目度の高い作品となっています。

ドリコムは引き続きソーシャルゲーム市場において新たな楽しさを提供すべく、取り組みを進めてまいります。

◆「ファンタジスタドール」作品概要

<STAFF>

原作:ファンタジスタドールプロジェクト

監督:齊藤久

クリエイティブプロデューサー:谷口悟朗

設定:遠野明里

構成協力:柿原優子、木村暢

キャラクターデザイン原案:Anmi

アニメーションキャラクターデザイン・総作画監督:加藤裕美ノ

美術監督:池田繁美

撮影監督:関谷能弘

音響監督:鶴岡陽太

音楽:高梨康治

色彩設定:岩沢れい子

編集:森田清次

アニメーション制作:フッズエンタテインメント

プロジェクト統括:アンバーフィルムワークス・十文字

<STORY>「ファンタジスタドール」と呼ばれるカードを手に入れた女子中学生・鵜野うずめ。彼女がカードマスターとなって、5人のドール達と繰り広げる物語。ドール達は、一見普通の少女のように見えるが、カードの中のデータを呼び出し、実体化させると目の前に現れる仕組みになる。わがままな女の子や、ミリタリーマニアのゴスロリ娘など、個性派揃いのドール達とともに、うずめの友情と涙の戦いが始まるー！?

<参考資料>

■株式会社ドリコム

株式会社ドリコムは“コミュニケーション”を軸に、モバイル向けコンテンツやインターネット広告など、様々なサービスの企画・開発を行う“インターネットにおける「ものづくり企業」”です。現在、「ソーシャルゲーム事業」、「アドソリューション事業」、「ソーシャルラーニング事業」の3事業をコアビジネスとして、注力しております。

ドリコムは様々なコンテンツを「ソーシャル化」することで、今まで1人で行っていたことを、インターネットを通じて友達と一緒に何かをしたり、その面白さを共有したりすることで、継続性を飛躍的に高めてまいります。

URL <http://www.drecom.co.jp/>

設立 2001年11月

資本金 1,060百万円

代表者 代表取締役社長 内藤裕紀

所在地 東京都目黒区下目黒1丁目8-1アルコタワー17F

事業内容 ソーシャルゲーム事業、アドソリューション事業、ソーシャルラーニング事業